館報 千代

第２６９号
発行
千代公民館
編集
広報委員会
印刷
有限会社飯田写真印刷

＜千代の人口＞
平成25年６月末日現在
男　877名
女　953名
合計　1,830名

第24回 スーパーマレットゴルフ大会 ★★米川連勝中！★★

六月二日（日）朝八時三十分より、千代山村広場にて「第二十四回千代スーパーマレットゴルフ大会」が開催された。

今年は朝から曇空で、大変運動に適した気温の中、十チームが参加し（昨年は十一チーム）、グラウンドに用意された二十二ホールで競技が行われた。

それぞれのチームから男女八ペアが出場し、二コートに分かれ十一ホールを競技した。

準備運動と、愉快な？選手宣誓を終え、試合での注意事項を聞いたら競技開始。途中晴れ間も出て、暑さも感じられたが、参加した選手は、皆和気あいあいとそれぞれ楽しく同じ組で回る他チームと親睦も図れていた。

体の事も考え、六ホール回っていったん休憩し、残り五ホールを回って競技終了。

上位チームの競技の結果は、優勝は米川Ａチームでスコアは五〇一打、準優勝は千栄東Ｂでスコア五〇九打、そして第三位は大北Ａで五二〇打となった。

昨年は続出したホールインワンだったが、男性十ｍ、女性九ｍと昨年より一ｍずつ延長され、体育委員会の意地悪さも出たが、男性一名、女性二名、景品のティッシュペーパーをゲットする事ができた。

午前中に終了する事もでき、各地区では慰労会も楽しくできたことであろう。

スーパーマレットゴルフ大会 成績表

★優勝★…米川Ａ（501）
●準優勝●…千栄東Ｂ（509）
●第３位●…大北Ａ（520）
４位…千栄東Ａ（525）
５位…大北Ｂ（534）
６位…法山（538）
７位…下八（541）
８位…米川Ｂ（549）
９位…野芋Ａ（590）
10位…野芋Ｂ（597）
※（　）内はスコア

雨の中 河鹿がえる祭り

七月六日（土）に第十八回目の開催となる「千代河鹿がえる祭り」が行われた。

防災スピーカーから、この地域では初めてではないかと思われる「竜巻注意報」が流れる中、アンサンブルファンファールの皆さんの演奏を皮切りに盛大に始まった。

手作り感溢れる夜店やゲームに多くの人が並んでいると真っ黒な色をした分厚い雲が西から近づいてきたかと思ったら、バケツをひっくり返した以上の雨で屋根の下へ皆で一時避難、敷いてあるブルーシートの上まで水浸しになる程だったが、提灯行列が始まるころには雨も上がり、きれいな花火が夜空を彩っていた。

千代地区 市政懇談会

六月六日（木）夜、千代公民館に於いて八十人あまりが出席し、千代地区の市政懇談会が行われた。

最初に、牧野市長から二十五年度のリニア開通・三遠南信自動車道の全通を見据えた市政の方向性として「三つくり」（産業づくり・人づくり・地域づくり）などの説明があり、地域に還元する「地域環境権」の条令化を示し、野池小水力発電を取り上げ今後の地域の活性化に期待した。

続いて千代地区から、より多くの人達が千代に定住できるように、住宅の整備や地域の特徴を活かした産業の育成や有害駆除対策などの提案がされた。

参加者からも、定住促進のための住宅問題や、間伐材を利用したバイオマス火力発電についての提案、学区のひずみの見直しなどの質問が出され、市側は、バイオマスは、ペレットとして利用をしており、今後も続けていくとした。牧野市長は、地域の中で議論をして頂きその意見を尊重したいと締めくくった。

消防技術大会を振り返って

飯田市消防団第十三分団 分団長　林　博之

地区の皆様には日頃から、消防団活動にご理解ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

今年は、六月九日（日）の分団消防技術大会に向けて五月一日から練習を行ってきました。大会は、ポンプ車操法に一チーム、小型ポンプ操法には法全寺班二チーム、野池班一チーム、毛呂窪班一チーム、下村班二チームの計六チームで競技を行いました。結果は、優勝は下村班Ａチーム、準優勝は野池班、三位は毛呂窪班となりました。野池班は七年ぶりの飯田市大会出場となります。

分団大会が終わり、自動車班・下村班・野池班・予防救護班・ラッパ班で六月三十日（日）の飯田市消防技術大会に向けて、約三週間分団一丸となって練習を行いました。

今年は、仕事の関係でチーム全員が揃っての練習が出来ない中で、班内で協力し練習を行ってきました。大会当日は、心配した雨も無く暑いくらいの中での競技となりました。成績結果はふるわなかったのですが、訓練や大会を通じて、班に又分団に新たなまとまりが出来たと感じています。

団員のご家族の皆様には日頃から大変お世話になっております。消防大会も終わり、これからは地区の安心安全の為に十三分団が団結して、予防消防に取り組んでいきたいと思いますので、宜しくお願い致します。

信州飯田岳風会吟道大会

信州飯田岳風会
千代支部長
川手 重光

飯田下伊那の岳風会会員吟道大会が今年も六月三十日（日）、鼎公民館において開催された。

千代支部でも合吟コンクールに絶句の部で出場した。大会前一ヶ月間、千代山村広場で早朝六時より「時に憩う」良寛の練習を行った。早朝に声を張ることは気持ちが良い事だが、毎日となるとこれ又大変な事だ。しかし、千代支部会員の面目として、しっかりやりたいと出場者全員で休む事なく仕上げることができた。

当日は、二番目の出場順で、これはいけるかなと思ったが、残念ながら入賞はかなわず、第四位に終わった。

終わってからの生ビールがうまかった事、団結してやりとげた事、やはり千代支部は盛り上がってよかったと感じた。

あいさつ運動

総務社会部長　北澤　勉

「おはようございます、行ってらっしゃい！」元気な子ども達とのあいさつがひびく。六月十日（月）に『あいさつ運動』が千代小前、千栄小前、米川区で行われました。あいさつとは、自分の心を開くことで、相手の心を開かせ、相手の心に近づくことで、自然と心から言葉が発せられる事です。次回は八月二十三日（金）と十月二十日（日）に行います。地域でも、家庭でも、子どもの頃からあいさつを教えましょう。あいさつは、心を開いて、大きな声で、相手の目を見て、相手より先に！

イナズマ

文部科学省は、理科学研究所のスーパーコンピューター「京（けい）」の百倍の性能を持つ「エクサ（一〇〇京）」級のスパコンの開発に着手する方向を固めたとの事。

「エクサ」とは、十の十八乗（〇が十八個）を表す国際単位。エクサ級のコンピューターとは、一秒間に一兆の百万倍回の計算ができるコンピューターということ。

とんでもない単位であるが、さらに国際単位では、十の二十一乗（〇が二十一個）の「ゼダ」、そして（〇が二十四個）の「ヨタ」と続く。（通常はここまで）

国際単位ではないが、日本の究極単位は「無量大数」（〇が六十八個）。英語圏の数の単位はもっと上位まで存在するらしい。

さて、スパコン「京」の話に戻るが、そんな機械が何の役に立っているのかと思うが最適な治療につなげる為に、からだの細かい部分や、ウイルスのしくみを分子レベルで解き明かしたり、地震津波や科学の分野等に幅広く開発・研究の進歩の手助けをしている。

そんな「京」の約三倍も計算速度が速い「天河二号」の開発を中国の国防科学技術大が成功させて（一秒間に三京三千八百六十二兆回）世界第一位を二年半ぶりに奪回している。第二位と三位は米国で「京」は前回三位から四位へ後退してしまった。

ぜひ他国の平和利用を期待しながら、「エクサ」の開発を早めてもらいたい。やっぱり『二位』じゃダメでしょ。

自然に学ぶ心とからだ

講師に駒ケ根市立図書館長の小川清美氏を迎え、六月一日（土）に千栄小学校ＰＴＡ講演会が千栄小体育館で開催された。会場には保護者を中心に四十名程が参加した。

講師は幼少のころから昆虫採集が好きで、野山を飛び回っていた体験談を例に、外遊びが脳の発育に好影響を与えると講演された。実際に脳は育てる時に育てないと発達しないらしい。

脳を育てるとは前頭前野を育てる事であり外遊び以外に、読み書きそろばん。読書、料理等の効果は大きい。特に褒めて育てる事の効果が科学的にも実証されている。

とても興味深い講演会で有った。

親と子の心の交流
～自己肯定感を育む～

五月二十八日（火）千代小学校参観日があり、講師に精神科医師である神庭靖子先生を招き、学校保健協議会が開催された。

「親と子の心の交流～自己肯定感を育む～」を演題にお話をお聞きした。

学校より事前に、親子関係で神庭先生にお聞きしたい事のアンケートもあり、講演の中でアドバイスをいただいた。

子育ての目標は、子どもが自分を大切に思え、自立できるようになる事。能力達成度ばかりに目を向けてしまうと子どもと気持ちをわかち合えず距離を置いてしまう。良いところを褒め自己肯定感を育む接し方を！等お話があった。

ふれあいお楽しみ会

健康福祉委員会
副委員長　北村富美子

六月二十四日（月）梅雨の晴れ間の一日、不動温泉佐和屋において、七十五歳以上の方と六十五歳以上の一人暮らしの方を対象に「ふれあいお楽しみ会」が九十一名のお元気な方々に参加いただき、盛大に開催されました。まず保健師さん看護師さんによる血圧測定、健康相談があり、入浴をされた後、歌や手遊びで体をほぐし「法山ほがらか教室」の人達による楽しい余興でとてもなごやかな気分になりました。また古畑駐在さんによる最近身近で起きた交通事故や、振込めサギについてのお話があり、本当に人事ではないと考えさせられました。お昼を頂きながらの余興では、八ノ倉区長の清水智さんによるワンマンショーで、なつメロあり、マジックありと大変に盛り上がりました。ギターを弾きながらなつメロの熱唱では、若かりし頃を思い出し手拍子に合わせて口ずさむ人達もいて、和やかな中で楽しい一時を過ごしました。また来年も皆さんお元気で、一人でも多くの方にご参加いただけます事を願っております。

わんぱく相撲

わんぱく相撲に出場して

千代小六年　北澤　綾太

五月二十五日（土）に丸山小学校でわんぱく相撲大会が行われました。

僕は、小学校三年生の時から相撲大会に出ています。今年は、六年最後なので悔いのない試合をしたいと思い毎日練習をしてきました。

当日は、千栄小の友達も来ました。試合が始まると両方の学校の友達の応援をしました。いよいよ僕の番が来ました。とても緊張しました。だんだん勝ち進んで、今年も優勝しました。とてもうれしかったです。指導してくれた木下先生と、たくさんの応援をくれた皆様のおかげです。ありがとうございました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

嬉しかった相撲大会

千栄小五年　林　里咲

五月二十五日丸山小学校でわんぱく相撲大会がありました。準々決勝で、去年の横綱と対戦しました。相手を土俵の外に出そうとしたけど、なかなか動かなかったです。なのでまわしを取って振り回して外に出しました。準決勝では、去年秋の準々決勝までいった人と対戦して相手に投げ飛ばされそうになったけど、ふんばってすくい投げをしました。決勝戦では、千代の北澤麻衣さんとやって相手が胸に頭を付けてきましたが下手投げでふり回しました。私が優勝できたのは学校の練習とみんなの応援があったからです。ありがとうございました。

第33回 飯伊わんぱく相撲大会
千代・千栄小学生大活躍！

五月二十五日（土）に丸山小学校体育館で開催された「第三十三回飯伊わんぱく相撲大会」に千代小、千栄小から多くの皆さんが参加し大活躍をされました。小結（ベスト8）以上の成績を収めた皆さんを紹介します。

がんばったすもう大会

千栄小四年　岡本　紗奈

すもう大会がありました。心の中で「頑張って、四年女子の部でゆう勝したいな。」と、思いました。それで、すもう大会が始まって、一人目の相手は、私よりせがひくかったけど、すっごく強くて、負けるかと思ったけど勝てました。二人目の相手は私より大きかったけど、たいせいがひくかったので下におしたら勝てました。三人目は一人目と同じぐらい強かったです。四人目と、五人目も、強くて「負けてしまう」と思ったら二人とも、勝ちました。そしてへい会式が始まって、私の名前をよばれた時、「本当に勝っちゃったの。」と、思いました。勝ててうれしかったです。

○六年男子　横綱　北澤　綾太くん
関脇　松澤　輝くん
小結　楯　綾斗くん
平澤　奎くん
○六年女子　小結　伊藤　鈴音さん
○五年男子　関脇　小木曽智哉くん
○五年女子　横綱　林　里咲さん
大関　北澤　麻衣さん
○四年女子　横綱　岡本　紗奈さん
小結　楯　佑茉さん
林　雪未さん
○三年男子　小結　榊山　智輝くん
○三年女子　関脇　五島　聡花さん

ふるさと講演会in法山
“限界集落のまちづくり”
ないものねだりからあるもの探しへ

七月七日（日）法山振興センターで、ふるさと講演会が六十名程が参加して行われた。

講演をしたのは、大鹿村商工会青年部長の多田聡さん（四〇歳）、大鹿村の赤石荘を経営している。

三十五歳の時「ウッドチップボイラー」を経営する旅館に導入し、地元の木材を使い地域との共存を模索しての事業を始めたという。また、大鹿村は、美しい村づくりにこだわり、国道緑化事業や景観のための花植え、野菜作りにより学校給食に提供したり、ジビエ料理の開発など村としての自立の取り組みを紹介した。

最後に今やらないと、将来、戻って来ようとする人が、戻ってこられない状況になり、人口減少に歯止めが掛けられなくなると心配する。

大鹿村も、地形的に千代と似たところがあり、参加者も身近な問題として興味を持って聞いていた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

ふるさと講演会 防犯について

六月十六日（日）、ふるさと講演会「防犯について」が午後二時より千代公民館二階大会議室で行われた。講師は喬木村駐在所の井川久氏と元婦警の井川朋香さん。千代駐在所の古畑友祥氏の三名である。

井川氏ご自慢の手品から講演がスタート。色の組み合わせで目立つ効果のある反射板を常に身に付けていることの大切さ。信号機の黄色の意味。人身事故例からみた交通安全の指導。近所の人や知らない人にも声を掛け挨拶をしていると防犯に威力があること。空き巣対策の戸締りについて、「鍵を閉めた気がする？が閉めた！」の思い込みになると危険を招くこと。お三方の見事な寸劇によるオレオレ詐欺の巧妙な手口例。朋香さんの腹話術では歯切れの良いケンちゃんとのやり取りで、飲酒運転の防止や普段気を付けたい点を面白く案内された。

参加した約三十名の地区民も、会話を楽しみ笑いながら元気に学べた講演会であった。

短歌

千代短歌会　荻坪　林　多代子

ふつふつと大豆の煮える香りして
我が家の味噌造り今日始まりぬ

毎年、三月弥生の訪れと共に我が家の味噌造りが始まります。糀のたっぷり入った手造り味噌は、最高の味が楽しめます。

告知板

○八月六日～十一日
「いいだ人形劇フェスタ」
○八月十日（土）
「飯田りんごん」
○八月十八日（日）
「スーパーティーボール大会」
○八月二十五日（日）
「飯田ストック２０１３」
○九月上旬
「健康福祉委員会祝賀訪問」
○九月一日（日）
「防災訓練」
○九月七日（土）
「ウォークラリー大会」
○九月二十二日（日）
「千代マレットゴルフ同好会秋季大会」
○九月二十九日（日）
「よこね田んぼ稲刈り収穫祭」
「Ｄブロックバドミントン大会」
＊「平成二十五年度飯田市千代地区成人式」は、平成二十六年一月十二日（日）に開催いたします。詳細は、該当者の方に直接ご案内いたします。

戸籍の窓

○お誕生
小澤　慶太くん
邦昭・絵美　次男（大郡2）